

エクストリームウィンターチャレンジ2007 乗鞍高原大会

優勝チームコメント

富士っこ 稲葉 麻記 さん

「ペアで行う雪上アドベンチャーレース」と聞いて、アドベンチャー系のお遊びにちょっとおつむが・・・な私はいてもたってもいられず、私以上に遊びに夢中なお友達を誘い参加してみました。

エントリーはしたもののレース内容はよくわからないまま、ただただ「どんなお遊びが待ってるんだろう？」とワクワクドキドキしながら、レース当日の朝を迎えました。

参加チームは、すでにレースの魅力にどっぷりはまって参加数回目的の人もいれば、お友達に誘われるがまま、わけも分からず参加した人など様々で、とにかくアットホームな雰囲気の中、スタートを迎えました。

朝 9:30スタート。といっても、ペアチャレンジをクリアしないとオリエンテーリングに進めないとのこと。そのペアチャレンジが全く予期していなかった二人 三脚&マスゲームにちょっと戸惑いながらも、脳みそをフル回転してなんとか次のステージへ。それも思いがけずトップでのスタートとなり、後ろを気にしつつ、溢れ出す汗を拭いしつつ、前へ前へと進みました。CP2くらいまでは動物の足跡や周りの景色を見て楽しみ余裕があったのですが、それ以降は、体力・知力ともに優るチームメイトについて行くのに必死でした。2回目のペアチャレンジがあるCP4に着いた頃には、全体力を使い果たし、フラッグを取りに行くどころか、スタート数メートル地点で雪に埋もれてました。体力・知力の未熟さをひしひしと感じながらも、下りの斜面を見つけると、そんなことを忘れてとにかく滑り落ちる、転がる、そして雪まみれになる。そんなことを繰り返し、途中で後続のチームに追いつかれながらも、なんとかトップでレース本部に戻り、最後のCPへ。最後の最後で、またまた楽しいお遊びのスノーチューブでこれまでの疲れが一気に吹っ飛び、満面の笑みでゴールテープをトップで切ることができました。

ペアチャレンジ、雪上オリエンテーリング、スノーチューブと当初の期待を裏切らない内容充実のレースで、本当に心から楽しめました。そして、参加者はもちろんのこと、スタッフみなさんのステキな笑顔に溢れた暖かいレースでした。